



平成 25 年 8 月 6 日

各 位

上場会社名 マブチモーター株式会社
代表者 代表取締役社長 大越 博雄
(コード番号 6 5 9 2 東証第 1 部)
問合せ先責任者 執行役員管理本部長 伊豫田 忠人
(TEL. 0 4 7 - 7 1 0 - 1 1 2 7)

業績予想の修正及び営業外収益（為替差益）の計上
並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 2 月 15 日に公表しました平成 25 年 12 月期（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）の連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 25 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	45,500	2,800	3,500	2,200	62.79
今 回 修 正 予 想 (B)	51,040	3,730	7,690	5,570	158.98
増 減 額 (B-A)	5,540	930	4,190	3,370	
増 減 率 (%)	12.2	33.2	119.7	153.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 12 月期第 2 四半期)	42,080	2,843	4,547	2,999	85.60

平成 25 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	94,000	7,000	8,400	6,300	179.82
今 回 修 正 予 想 (B)	103,000	7,800	11,300	8,000	228.34
増 減 額 (B-A)	9,000	800	2,900	1,700	
増 減 率 (%)	9.6	11.4	34.5	27.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月期)	85,254	5,052	10,510	6,385	182.25

(1) 第2四半期（累計）連結業績予想修正の理由

当第2四半期連結累計期間（平成25年1月1日～平成25年6月30日）の売上高は、平成25年2月15日に公表しました前回予想を12.2%上回る510億4千万円となる見通しとなりました。当社グループの関連市場において、自動車電装機器市場は中国を中心とした新興国及び米国に牽引され堅調に推移、家電機器・工具・玩具市場は、住宅関連の回復が続いた米国と新興国向け市場の拡大により好調に推移しました。一方、音響・映像機器市場は、市場規模の縮小が続きました。

利益面では、為替レートが当初想定よりも円安で推移したことやプロダクトミックスの改善、販売費及び一般管理費の抑制などにより営業利益は前回予想を33.2%上回る37億3千万円の見通しとなりました。また、経常利益は為替差益の計上で営業外収益が想定以上となり当初予想を119.7%上回る76億9千万円、四半期純利益は当初予想を153.2%上回る55億7千万円となる見通しです。

(2) 通期連結業績予想修正の理由

通期の見通しにつきましては、自動車電装機器市場の好調に加えて、家電機器・工具・玩具市場が北米向けの回復と新興国向けの拡大により伸長し、音響・映像機器市場の減少を補い、さらに円安の影響もあることから、売上高は平成25年2月15日に公表しました前回予想を9.6%上回る1,030億円に予想を修正いたします。また、利益面につきましては、当第2四半期連結会計期間までの実績を考慮して見直し、営業利益は前回予想を11.4%上回る78億円、経常利益は前回予想を34.5%上回る113億円、当期純利益は前回予想を27%上回る80億円にそれぞれ業績予想を修正いたします。

なお、当第2四半期連結累計期間（上半期）の実績為替レートは1米ドル95.59円、当下半期業績見直しにおける前提為替レートは、1米ドル95円としております。（前回予想は1米ドル86円の前提）

2. 営業外収益（為替差益）の計上について

平成25年12月期第2四半期連結累計期間において、昨今の為替相場の変動により、為替差益31億円を営業外収益に計上する見通しです。

3. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成25年2月15日発表)	円 銭 50.00	円 銭 70.00	円 銭 120.00
今回修正予想	53.00	73.00	126.00
当期実績			
前期実績 (平成24年12月期)	50.00	50.00	100.00

配当予想修正の理由

当社は原則的な配当算定基準として、長期安定的な配当である1株当たり年60円の普通配当を継続的に実施し、これに事業成果としての連結純利益の20%を1株あたりに換算した特別配当を併せて実施することとしております。上記の通り、連結業績の上方修正を行いますとともに、配当予想を1株当たり年間6円（第2四半期末3円、期末3円）増額の修正を行うものです。

これにより、第2四半期末配当金は1株当たり53円（普通配当30円、特別配当23円）、期末配当金は1株当たり73円（普通配当30円、特別配当23円、創立60周年記念配当20円）、合計年間配当金1株当たり126円（普通配当60円、特別配当46円、記念配当20円）に配当予想の修正を行います。

注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は、今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・ 円並びにアジア通貨の為替相場の変動
- ・ 当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・ 新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・ 銅・鋼材・レアアース等の相場の変動

ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。